

安全衛生

1. スローガン：

“安全”は危険予知と指差呼称

- ・ 職場に潜む災害ポテンシャルの排除と災害の根絶
- ・ 安全で安心、働き甲斐のある職場環境づくり
- ・ 健康維持と体力の増進
- ・ 交通安全

2. 推進具体策

(1) 危険予知活動と指差呼称の充実による災害の根絶

(イ) 設備の日常点検による不具合の早期発見 (担当：鈴木課長)

(ロ) MH 工具 (ワイヤー、*アイボルト、ナイロンスリング、*手押車等) の保守点検の実施 1 回/日 (担当：加藤主任) *：使用前点検

(ハ) **始業点検と指差呼称の実行 (担当：鈴木課長) **：毎週月曜

(2) 職場環境づくり

(イ) 職場安全巡視 (Q・V・S と同じ日に実施) (担当：部門長,安全推進委員)

QVS 巡視は、(1 回/2 ヶ月) 但し安全は、毎週月曜日

(ロ) 職場の*5S + 1S の徹底 (整理、整頓、清掃、躰、清潔、 ⊕ **責任) 新型

*：不用品+遊休品⇒抽出 **：吊り具・治工具は、定位置に戻す+持出場所の明確

(ハ) 福利サービスへの法人加入

(3) 健康と安全

(イ) 安全の ABC の遵守とその励行 (無謀運転、飲酒運転等) (担当：全員)

(ロ) 定期健康診断の実施

★時間外労働の上限規制の導入

★一定日数の年次有給休暇の確実な取得

5 日について毎年、時季を指定して与える(一斉年休日)

(4) 新型コロナウイルス感染症対策(正しく恐れ疾病予防処置の遵守)

★抗原検査キッドの準備

★コロナ感染補償保険加入

★朝の検温

★アルコール消毒

★三蜜回避(昼食)

★職場内換気